

## 新型コロナウイルス感染症に対する市の対応について

令和4年7月15日  
伊丹市長 藤原 保幸

新型コロナウイルス感染症は「第7波」に入った様相を伝える報道が増えています。兵庫県におきましても、本日には、今年2月以来の一日で5,000人を超える感染者を確認しており、オミクロン株の一種で感染力が更に強いと言われる「BA.5」が急拡大しています。

国は、今後高齢者を中心に入院患者や重症化する人が増加する可能性があるとして、検査体制の推進をはかるとしています。

兵庫県においては社会経済活動と感染防止対策を両立させるとして、行動制限を含めた強い対策は控えることと決定しています。その中で、今後病床の確保など医療体制の拡充を進めるとしています。

本市におきましても感染者が急増していることから、改めて市民の皆さまには、以下の点にご留意いただきますようお願いいたします。

- (1) 夏休みを迎えるにあたり、帰省やお祭り・レジャー等の際には基本的な感染防止策の徹底をお願いします。
- (2) 二方向の窓開けなど定期的な室内換気、こまめな手洗いや手指消毒、三密（密閉・密集・密接）の回避、適切なマスクの着用など、引き続き基本的な感染防止策の徹底をお願いします。特に、高齢者施設や社員寮などでの集団生活をはじめ、スポーツの休憩や食事の際の、マスクなしの会話はやめましょう。
- (3) 暑い時期のマスク着用は、熱中症のリスクがあるため、可能な場合（屋内：距離が確保できて会話をしない、屋外：距離が確保できる又は会話をしない）には、マスクを外しましょう。

ワクチンについては、60歳以上の高齢者や基礎疾患の有る方などについて、4回目接種を実施しています。重症化予防の観点からも対象となる方は接種をご検討ください。

また、若い方への感染症が増加傾向にあり、初回接種をはじめ、3回目接種についても積極的にご検討いただきますようお願いいたします。予約・お問合せは市新型コロナワクチンコールセンター（電話072-764-7835）へお願いします。